



激戦を耐えぬいた 充実感を味わう

8月2日から6日まで全県少年野球大会が秋田市で開かれましたが、鷹巣中学校は健闘し3年ぶりの準優勝を果しました。1回戦から僅差で勝ちぬいてきた鷹巣中は、決勝で強豪・秋田南中と対戦。力およばず8対0で敗れはしたものの東北大会にコマを進めることができました。閉会式では、全選手にメダルが授与され、メダルの重みに激戦を耐えぬいた充実感を味わっていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在	(前月比)
総人口 24,830人	(35人増)
(出生 32人 転入 53人)	
(死亡 14人 転出 36人)	
男 12,071人	(8人増)
女 12,759人	(27人増)
世帯数 7,301世帯	(2世帯増)

60歳以上の交通安全無事故運動実施中

あなたも交通事故に注意を



8月・9月の2ヵ月間で

鷹巣町老人クラブ連合会（小坂保雄会長）では、正しい交通ルールを身につけ、多発している高齢者の交通事故防止と、交通安全意識の高揚を図るため、八月一日から九月三十日までの二ヶ月間、交通安全無事故運動を実施することになりました。

近年、急速な自動車の普及率と、性能が良くなったことに加え、高速自動車道を初めて、道路網が整備されたことによって、性能と体力を過信し、スピードの出し過ぎや過労運転も多くなっています。このため、鷹巣町内の国道七号線でも、いねわり運転による悲惨な交通事故が多発し

ております。

また、老人や子供の不注意による事故も多く、町ぐるみで交通事故撲滅運動を展開しておりますが、町老人クラブでは、七月二十八日に役員会を開き、各地区（七地区）単位に、交通安全協会、鷹巣警察署の協力を得て、交通安全無事故運動を実施することになりました。

町管内で今年度の老人の事故七件のうち、六件は老人の不注意によるもので、自から加害者、被害者にならないようにと、交通事故ゼロに挑戦するものです。

期間は八月一日から二ヵ月間で、六十歳以上の老人を対象に行うもので、無事故の地区を表彰することになっています。

老人はもちろんですが、全町民が正しいルールを身につけ、交通事故にあわないうような家庭や職場でも注意しあいましょう。

■21日(月) / 22日(火) || 工事中の鷹巣農免道路および新規採択を期す綴子農免と団体営の開拓農道等について、農水省と東北農政局に陳情を行った。

■23日(水) || 鷹巣町ポラントピア事業推進協議会は、本年度指定を受け、それに対応する具体的な内容の説明を行った。ポラントピアの町づくりを目指して五十三人の委員を委嘱した。

■25日(金) || 鷹巣町中心地区の祭典。曳山や子供みこしで終日にぎわいを見せた。

■27日(日) || 第十七回全日本大学選抜相撲大会が、鷹巣体育館で盛大に開催された。

■28日(月) || 秋田市で県高速交通体系整備促進協議会があり出席した。

午後から鷹巣阿仁広域圏組合議会が開かれた。

■29日(火) || 二ツ井町の米



町長

日誌

出川禮一

7月16日~31日

午後は、昨年八月から工事中であった、南中学校の校舎等が完成し引渡を受けた。

■24日(木) || 鷹巣営林署の発案で、日本に留学中の大学生を対象に、当町での体験林業の呼びかけが行われ、集まった四人の学生に対し、

明利又集落を拠点にして、国有林地内の下刈等の実務が行われ、且つ日本を代表する天然杉に、驚嘆の声が聞かれ有意義であった。

代川河川敷地内で、県北二市二郡を単位とした、大がかりな水防訓練大会が、炎天下で開催された。洪水期を控え堤防の防護、欠壊の応急措置等、数種の工法が汗だくで試されていた。

■31日(木) || 秋田市で行われた県河川治水協会総会、県防災協会総会に出席したあと、午後七時半に行われた前野町の町長と語る会に出席。多数の出席者の意見要望に耳を傾けた。

鷹巣南中

木造校舎に感謝し閉校式

八月二日に総出で移転作業

鷹巣南中学校は、校舎の新築にともない、木造校舎最後の終業式と閉校式を七月二十五日体育館で行うとともに、八月三日の日曜日には、生徒や父母が総出で、新校舎への移転作業を実施されました。木造校舎は、昭和二十二年の学制改革にともない七日市

中学校が発足。翌年に独立校舎を建設して以来、三十五年には沢口中学校と統合して鷹巣南中学校となり、四十二年には竜森中学校を統合し、六十年には中央小学区を編入。この間四千四人の卒業生を送り出し、文字どおり小猿部地区の中学校として親しまれてきました。

二期から新校舎で勉強されるとあって閉校式を行いました。

つたもので、当日は、在校生が木造校舎に感謝するとともに、年代別の卒業生三人が思い出を語りました。

第一期卒業生の佐藤克逸さんは「新制の七日市中には十八人進学したが、ガリ版刷りの教科書や、二冊の教科で五人が勉強したり、雨の日をのぞいてほとんどが農業実習だったが、不慣れななかにも思いついたつまった校舎であった」と語り、在校生は三十九年の歴史に耳を傾けていました。

在校生も学年ごとに印象のべ「黒びかりする廊下の感触が忘れられない」「冬のすきま風にもなつかしさがこみあげてくる」「思い出多い木造校舎で卒業したかった」など、別れを惜しんでいました。

また、八月三日には新校舎への移転作業が行われ、日中の暑さを避けて、午前八時から十時まで教職員や全校生徒のほか父母二百人余り参加しました。

作業は、旧校舎からの積み込みと、新校舎での運搬と二班に分かれ、五十台のトラックで手際よくピストン輸送。二時間で各教室に教材が納められました。



在校生や卒業生は、あったかいぬくもりが感じられる木造校舎に感謝して、最後の終業式が行われた



父母も汗だくで移転作業

家出人を捜す相談所開設

8月1日から31日まで

家出人や行方のわからない人は年々増えており、警察では届け出を受け調査しております。写真や台帳を準備しておりますので、お心あたりの方は鷹巣警察署（☎62-1245）までおいでください。

新南中学校を一般公開します

新しい南中学校は、恵まれた自然環境のなかに建築されたすばらしい校舎です。下記により一般公開いたしますので、ぜひご覧ください。

■ 8月19日（火）・20日（水）午前9時から午後4時まで。※上履を持参ください。

全町家庭婦人バレー

汗だくの熱戦が展開

綴子A、Bと岩脇が優勝

こととして三十一回目をむかえた全町家庭婦人バレーボール大会は、七月十三日鷹巣体育館で開催されました。

大会には、町内から十五チームが参加。三ブロックに分かれて熱戦が展開されましたが、綴子A、Bと岩脇チームが各ブロックで優勝を飾り、十一月に行われる鷹巣阿仁部



大会の出場権を獲得しました。成績は次のとおりです。

〔Aブロック〕

- ▽綴子B 2-0 小森▽栄A 2-0 七座▽綴子B 2-0 緑ヶ丘▽小森 2-1 栄A▽七座 2-0 緑ヶ丘▽緑ヶ丘 2-1 栄A▽七座 2-0 小森▽緑ヶ丘 2-0 小森▽綴子B 2-0 七座

- ①綴子B 四勝②七座 二勝二敗③緑ヶ丘 二勝二敗④栄A 一勝三敗⑤小森 一勝三敗(同率はセット数による)

〔Bブロック〕

- ▽綴子A 2-0 藤株▽前山 2-1 葛黒▽綴子A 2-0 坊沢B▽藤株 2-1 前山▽坊沢B 2-0 葛黒▽綴子A 2-0 前山▽坊沢B 2-0 前山▽藤株 2-0 葛黒▽坊沢B 2-0 藤株▽綴子A 2-0 葛黒

- ①綴子A 四勝②坊沢B 三勝一敗③藤株 二勝二敗④前山 一勝三敗⑤葛黒 五敗

〔Cブロック〕

- ▽鷹巣(不戦勝) 舟場▽岩脇 2-0 栄B▽鷹巣 2-1 坊沢A▽栄B(不戦勝) 舟場▽岩脇 2-0 坊沢A▽鷹巣 2-0 栄B▽坊沢A 2-0 栄B▽岩脇(不戦勝) 舟場▽坊沢A(不戦勝) 舟場▽岩脇 2-0 鷹巣
- ①岩脇 四勝②鷹巣 三勝一敗③坊沢A 二勝二敗④栄B 一勝三敗

一日看護婦を体験してみませんか

県看護協会鷹巣阿仁地区支部では「一日看護婦」の体験学習会を計画しました。

高齢化社会にともない、家庭看護法の知識と技術の取得を目的に行うものですので、ご希望の方は次のところへ申し込みください。

- ▽日時 九月二十五日(木) 午前八時三十分から午後三時
- ▽場所 公立米内沢総合病院
- ▽募集人員 十人(鷹巣阿仁五町村から)
- ▽対象 既婚婦人
- ▽申し込み先 八月三十日まで公立米内沢総合病院「県看護協会鷹巣阿仁地区長」(電話 七二一四五〇一)

中学総体で鷹巣勢が活躍

野球は全県準優勝

第三十五回全県中学校総合体育大会は、七月十九日から二十一日まで秋田市で開催されましたが、剣道の女子団体で鷹巣中学校が三位になったほか、陸上競技で一年女子八百メートルで亀山優子さん(鷹巣中)が優勝。

鷹巣南中学校勢は、男子で柏木浩くんが八百メートル、鈴木博くんが三千メートルで二位、三位に二人が入るなど活躍が目立ちました。

成績は次のとおりです。

- 〔男子バスケットボール〕
- ▽二回戦 鷹巣中 46-34 湯沢北中▽準々決勝 雄物川中 57-46 鷹巣中
- 〔バレーボール〕
- ▽男子 二回戦 十文字西中 2-0 鷹巣中▽女子 二回戦 象潟中 2-1 鷹巣中
- 〔男子軟式陸球〕
- ▽一回戦 城東中 2-1 鷹巣中
- 〔女子剣道〕
- ▽準々決勝 鷹巣中 3-1 合川中▽準決勝 五城目中 3-1 鷹巣中
- 〔柔道〕
- ▽個人軽量級 ③

木村篤(鷹巣南中) 〔陸上競技〕

- ▽男子 八百メートル
- ② 柏木浩(鷹巣南中) 2分7秒9
- ▽二年 千五百メートル
- ③ 亀山清光(鷹巣南中) 4分22秒5
- ▽三千メートル
- ② 鈴木博(鷹巣南中) 9分12秒
- 6 大会新
- ③ 成田優(鷹巣中) 女子 一年 八百メートル
- ① 亀山優子(鷹巣中) 2分24秒
- 2 共通
- 八百メートル
- ③ 中島ひとみ(鷹巣南中) 2分23秒
- 2 三種
- B
- ⑥ 伊藤裕美(鷹巣中)

また、八月二日から五日まで秋田市で行われました全県少年野球大会では、鷹巣中学校は、惜くも秋田南中学校に敗れはしたものの準優勝しました。

- ▽二回戦 鷹巣中 2-1 秋田東(12回スペシャル)▽準々決勝 鷹巣中 2-1 峰浜中▽準決勝 鷹巣中 1-0 象潟中
- ▽決勝

秋田南	0	3	0	0	2	0	3
鷹巣	0	0	0	0	0	0	0
							8

自然に親しみ

たくましく育て

子供会のキャンプ村は、七月三十一日から八月一日までの二日間、中央公園中之島キャンプ場で開かれました。

子供たちが、共同生活をおして自然に親しみ、たくましく育てほしいと、願いを込めて開催し、こととして二十三日目となりましたが、町内の単位子供会の代表百二十人余りが参加し、キャンプ生活を楽しんでいました。

各団から集まった子供たちは、班ごとに自己紹介して友だちとなり、テントの設営や炊事など共同作業をしていま

した。

炊事では、慣れない手つきでジャガイモ、ニンジン、タマネギなどをきざんでカレーを作ったり、煙にむせびながらハンゴウで飯を炊いたり、悪戦苦闘しながら夕食を準備自分たちの作った食事をおいしそうにたいらげていました。

キャンプファイヤーでは、班ごとに歌やゲームを出しあい、夜空にトーチをかざしてきょうの一日に感謝するなど、恵まれた自然のなかで子供たちは、見ちがえるほど成長していました。



前野町の「町長と語る会」

通学路は今年度中に舗装

前野町の「町長と語る会」は七月三十一日午後七時三十分から前野会館で開催されました。

出川町長は冒頭、町政の重要課題と執行状況について報告したあと、要望や意見に対して、次のとおり回答されました。

▽綴子小学校の通学路の整備
▽簡単な舗装工事は今年度中に実施。将来はガードレールをつけたい。

▽前野会館の増築
二間ほどの増築を検討する。

▽前野・大堤墓地の道路整備
側溝整備と改良は今年度中に実施したい。

▽墓地に水道がほしい
地元負担がともなうので話しをにためてほしい。

▽宅地造成による緑地の管理
開発行為にともなう緑地は町管理となる。

▽国道から大堤に出る三差路は危険だ
国道を三車線にして右折レーンがほしい。建設省、警察と協議したい。

▽綴子農協前の交差点の信号灯の点滅が午後八時では早すぎる
十時頃にしてほしいという要望が強いので警察と協議したい。

▽し尿・下水の共同処理施設がほしい
農村整備総合事業との関連もあり基盤整備が優先である。



鷹巣の祭典



鷹巣神社の祭典は、七月二十四、五の二日間開催されましたが、町内外から四万五千人余りの見物客で賑わいをみせていました。

二十四日は小雨が降るなど天候が心配されましたが、約二百五十店の夜店の明りがともるころには雨も上がり、金魚すくいやオモチャ売り場などに、家族つれだって顔をのぞかせ、子供にせがまれて

品定めをする姿が目につきました。

二十五日は心配された天気も朝から日が照りつける祭典日和となり、曳山は観光協会、銀座通り、駅前商店会、鷹巣青年会、鷹巣ばやしの五台に、綴子日本一 大太鼓がせいぞろい、子供みこしも十四団体が町内を練り歩き、夏本番をむかえる風物詩が展開され、祭典を盛りあげていました。

夏本番の風物詩

日本一大



▲綴子大太鼓とチビッコによるヤッコ踊り

◀各商店会の曳山からは民謡の美声が流れていた

特例永住許可申請の期限は12月31日まで

特例永住許可申請の期限はことしの十二月三十一日までです。

申請できる方は、終戦前から引き続き日本に在留している朝鮮半島、台湾出身の方たちとその直系の子孫として日本で生まれ引き続き在留している方たちです。

この方は、申請をすればすべて永住が許可され手数料は不要です。まだ申請していない方は、仙台入国管理局(☎〇二二二一五六一六〇七六)へお問い合わせください。

結核検診と一般健康診査

結核検診、一般健康診査を各地域で実施します。日程は次のとおりです。

▽8月19日 明利又生活改善センター(午前9時30分～10時) 松沢会館(午前10時50分～11時20分) 三ノ渡会館(午前1時30分～

2時) ▽20日 与助岱会館(午前9時30分～10時30分) 大畑会館(午前11時～正午) 葛黒林業センター(午後1時30分～2時30分) ▽21日 吉ヶ沢、深沢会館(午前9時30分～10時) 下舟木会館(午前11時～11時30分) 上舟木生活改善センター(午後1時～2時) ▽22日 中畑会館(午前9時30分～10時) 妹尾館会館(午前10時30分～11時) 中屋敷会館(午後1時30分～2時30分) ▽25日 横刈会館(午前9時30分～10時) 品類会館(午前11時～11時30分) 岩脇会館(午後1時30分～2時30分) ▽26日 細田与七宅(午前10時～10時30分) 七日市基幹集落センター(午後1時～2時) ▽27日 湯ノ岱会館(午前9時～9時30分) 坊山会館(午前10時～10時30分) 四渡会館(午前11時～11時30分) 小森会館(午後1時～2時) ▽29日 藤株会館(午前9時30分～10時30分) 沢口林業センター(午後1時～2時)



▲町内を練り歩く
子供みこし

人
世
で
販
わ
り

▲鷹巣青年会も曳山を繰り
出している熱演

▶夜店は家族づれでござ
がえしていた



町職員上級資格試験

町職員採用資格試験を行います。受験希望者は、秋田県町村職員（上級）採用統一試験要領により、受験申し込みください。

上 級 職 員

- 採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- 受験資格 昭和32年4月2日～昭和40年4月1日生まれ
- 試験日（一次） 10月5日（日）二次試験は一次試験合格者について通知します。
- 試験場 秋田県自治会館（県庁うら）
- 申込受付 8月26日（火）から9月10日（水）まで、「勤務時間内」に役場総務課庶務係（二階）に申し込みください。
- 住所要件 (1)鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。
(2)町外に就職または就学のため、鷹巣町から転出した者で、世帯主（両親等）が鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。

町営墓地の分譲（永代使用）

鉢巻山付近に町営墓地を造成しております。希望者は早めに申し込みください。

- 規制墓地Ⅱ五平方メートル（二・二メートル×二・五メートル）十万円
- 自由墓地Ⅱ六・二五平方メートル（二・五メートル×二・五メートル）十二万五千円

■管理手数料Ⅱ五百円

■申込み先Ⅱ役場保健衛生課衛生係へ：印鑑と住民票（謄本）を持参ねがいます。

20歳になったら 国民年金に加入しよう



成人をむかえられた皆さん
おめでとございます。

二十歳になると、社会的に
大人として認められ、多くの
権利を得るとともに、さまざ
まな義務も負います。

国民年金に加入するのも、
この義務の一つです。

■国民年金とは

すべての国民が、二十歳か
ら六十歳になるまで加入し、
不慮の事故や老後の保障に備
える制度です。

■加入者は職業により三種類
に

▽第一号被保険者となる人
商業や農業などの自営業者

の方（無職や家事手伝いの方
も含まれます）で、自分で鷹
巣町役場町民課年金係へ、加
入の手続きをしなければなり
ません。保険料は、一ヵ月七
千円です。

▽第二号被保険者となる人
会社や官公庁に勤めている
方で、厚生年金や共済年金に
加入するとともに、国民年金
にも加入します。

加入手続きは、勤務先で行
います。保険料は、いままで
どおり給料から控除され、額
も変わりません。

▽第三号被保険者となる人
会社や官公庁に勤めている

の方（奥さんで、夫に扶養され
ている奥さん。いわゆるサラ
リーマンの奥さんは、自分で
役場年金係にきて、加入の手
続きをしなければなりません。
保険料は、直接納める必要
はありません。

▽第二号、第三号被保険者の
保険料は、厚生年金や共済年
金の制度が、まとめて国民年
金の保険料を納めますので、
個人で納める必要はありません。
ん。

■学生は
大学や専修学校、専門学校
（ともに昼間部）の学生・生
徒は、希望により任意加入し
て、第一号被保険者になるこ
とができます。

加入のスタートは二十歳の
いんです。若い皆さんが「年
金は年をとってから」と考え
ていますと、万一の事故や病
気があったとき、あなたや家
族の方が困ることになります。

町民盆踊り大会は
8月15日から17日
まで行われます

町民盆踊り大会は
8月15日から17日
まで行われます

夜間当番医(夜間診療)の日程表

(午後6時30分～9時)

8月	曜日	医療機関名
16	土	戸嶋産婦人科医院
17	日	北秋中央病院
18	月	近藤 医 院
19	火	奈良 医 院
20	水	佐藤外科消化器科医院
21	木	佐々木産婦人科医院
22	金	藤 原 医 院
23	土	盛岡外科医院
24	日	戸嶋 医 院
25	月	戸嶋産婦人科医院
26	火	近藤 医 院
27	水	北秋中央病院
28	木	奈良 医 院
29	金	佐藤外科消化器科医院
30	土	佐々木産婦人科医院
31	日	藤 原 医 院

急患以外は受けません

胃集団検診日程表

月日	曜	検診実施会場	対象地区
8.16	土	掛泥会館	掛泥
19	火	舟場会館	舟場 高村岱 堂ヶ岱
20	水	南鷹巣会館	西陣場岱 南鷹巣
21	木	太田児童館	太田 高野尻
22	金	〃	太田
23	土	あけぼの町会館	あけぼの町 材木町
26	火	鷹巣中央公民館	伊勢町 宮前町 材木町
27	水	〃	東横町 新舟見町
28	木	〃	住吉町
29	金	〃	旭町
30	土	〃	元町
9. 2	火	〃	大町 幸町 花園町
3	水	〃	米代町 舟見町
4	木	〃	松葉町 その他



久島啓太選手が三連勝す

ことしで17回目をむかえた全日本大学選抜相撲秋田大会は、7月27日午前9時から鷹巣体育館で開催されました。大会には予選を勝ちぬいた東日本9校と西日本3校の伝統校が出場。朝から2千人を超える大観衆が会場を埋めつくし、百戦を超える強漢の激突を観戦していました。結果は団体で日大が、個人では久島啓太（日大）が優勝しました。

留学生を招いて林業体験させようと町と営林署で企画したところ、秋大鉾山学部のマレーシア人

2人と、東大の韓国人、宮城教育大のブラジル日系二世の安部シルビア薫さんが参加。7月24日から26日までの3日間、明利又に民泊しながら、集材現場を視察したり、下刈作業を行うなど、思わぬ林業体験に大喜びしていました。

留学生が民泊で林業体験



日常訓練の成果を披露す

より早い消火活動で住民の生活を守ろうと、町内消防団の総合訓練大会が、7月20日公民館分館グラウンドで行われました。町内10分団は日常訓練を積み重ねているだけあって、炎天下にもかかわらず機敏に行動し、一糸乱れぬ訓練ぶりでした。

結果は規律で第10（竜森）自動車ポンプが第7（沢口）、小型ポンプで第9（沢口）が優勝しました。



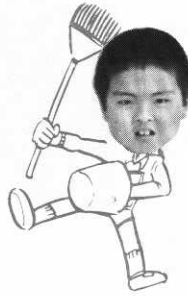
第3回壮年集団ソフトボール大会が、7月20日秋田経法大野球場で行われましたが、当町代表の

新舟見町（柴田有三監督）が初優勝を飾りました。決勝リーグでは宮の前同友会（昭和町）を10対0、西目クラブ（西目町）を3対2で降し大泉寺山球友会（本荘市）に2対4で敗れたものの得失点差で優勝。今年の松葉町に続いての制覇です。

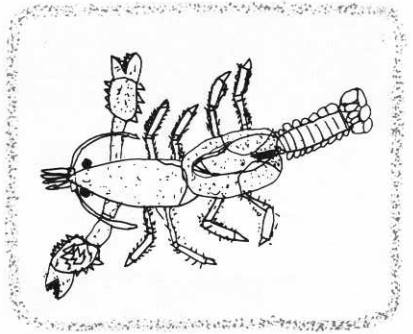
新舟見町が全県壮年ソフトで



の広場



南小学校二年
ぬのた ただみちくん



食卓を囲むと「これは栄養があるから食べなさい」「これも食べないとバランスとれないよ」、子供に向って食べさせようとする親の声である。野菜や果物等、シーズンを問わず食べられる時代、本当にすばらしい昨今なのだが…。



松葉町 山光雄(41)
森

ああ野麦峠

今月のテーマ 『心に残った本』

対談 親の意見・子供の意見

「ああ野麦峠」食べる為、口べらしの為、家計を助ける為、製糸工場で死ぬ程働いた娘達、働き過ぎて体はぼろぼろだが、家族と一緒に暮せる事を夢みて頑張った娘達、雪深い山道を古里に向って進む娘達に容赦なく降り続く雪、やっとたどり着いた峠の上で力尽き倒れる者、それを励まし助ける人間愛、そして毎年毎年くりかえされて来た出稼の悲話、何もバン格拉デシユばかりでないこの苦しみの時代。
幸の中にどっぶりつかって、



シロツメクサ
(マメ科)

ミツバ、クローバの名で親しまれているが、ヨーロッパ原産の帰化植物である。
江戸時代にガラス器を長崎に輸入したとき、乾燥品を詰草として使用したものの種子から野性化したものである。

(七日市・畠山 益穂氏)

わたしの自慢こ

米穀鑑定でパーフェクトを達成

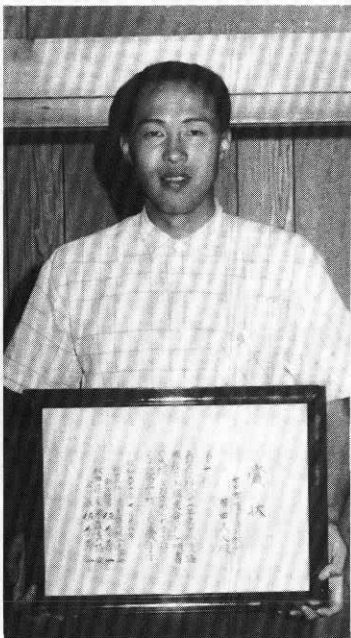
七日市農協・布田 久人(25歳)

米の品質を鑑定する全県農協米穀自主鑑定会が、七月十八日秋田市の県農協ビルで開かれ、北秋代表として出場しましたが、思いがけない四百点満点で優勝することができ、史上二人目のパーフェクトということに驚いています。

鑑定会では、四十点のサンプルの等級や品種、整粒歩合、出庫可否を判断するもので、農協職員がプロとして米質鑑定力を試される大事な競技会です。

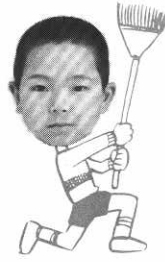
私は、昭和五十五年に七日市農協に勤務し、この春から生産指導課米穀係に配属され、日も浅く経験不足で心配でしたが、先輩から「落ちついて自分の直感で判断するように」と励まされていたので、まったくのマイペースで、サンプルを手に取り雑念を払って判断したのがよかったと思っています。

今後は特技を生かし米作技術指導に努力する所存であります。

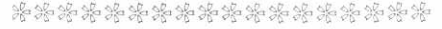




南小学校二年
ながき だいすけくん



みんな



何が幸なのかわからない今、子供達にも読ませたい一冊の本である。

小公女



綴子小6年
三沢牧子

私が今まで読んだ本で心に残った本は「小公女」です。

楽しいはずのミンチン女学院でのくらしが、ある日、父が熱病にかかり亡くなり、セーラは、一人残されてしまいました。学院のめし使いにされたセーラは、毎日つらい思

法報ののり

食欲不振

暑さが続く
と夏バテで食欲がない、という声がそこかしこで聞かれます。

暑さのために食欲がおちるのは、大脳の視床下部にある食欲調節中枢が狂うためです。ここは体温調節もつかさどっており熱が高いとき食欲不振に陥るのも、メカニズムは同じです。

いをしながら、仕事をしていました。そのセーラのがまん強さに、私は心をうたれました。セーラがミンチン女史や他のめし使いにいじめられたときは、なみだが出てきて、その人達をにくく思いました。食事を満足に食べさせてもらわなかったので、働いているときは特におながすすき、苦しかったことでしょう。それにくらべ私達は食事を三回と、外に遊びに行き、夜はぐっすりねむります。私達はセーラにくらべてぜいたくです。でも、セーラが父の友人に引き取ってもらい幸せにくらしたのでよかったです。私もセーラをみならいたいです。

ただ、気候や気象などによる食欲不振は、自分でコントロールするのが難しく、そのままにしておくとおと悪循環を繰り返して体力の低下を招きます。料理を工夫して、食欲の維持をはかってください。

暑さのため、と簡単に考えていた食欲不振が、実は消化器の病気が原因だったということも夏にはよくあります。どうもおかしいと思ったら、早い時期に専門医の診断を受けるようにしましょう。

いまから20年前は、社会教育の一環として中央公園でキャンプを通しての研修が盛んであった。青年・婦人・スポーツ少年団などが自主的に企画していた。青年のキャンプ研修では、食事を取りながら、夜の徹するの忘れて議論をかわしていた。



たかのすの昔



八月の健康相談

八月の健康相談は、次のとおりです。
成人健康相談は、二十七日です。

時間は午前十時から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定など行います。また、午前中は健康教育で高血圧予防の日常生活について、午後は健康体操など行います。

◇ ◇
母子手帳交付と妊婦健康指導は、十八日です。

時間は、午後一時から一時三十分まで。必ず本人がおいでください。
※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

◇ ◇
乳児健康診査は、二十八日です。

対象は六十一年四月生まれのお子さんです。
小児ガンの早期発見の検査もしますので、必ず受診してください。

受付時間は午後零時四十分から午後一時まで。

◇ ◇
離乳食指導と七ヵ月児健康相談は二十八日です。

対象は六十一年一月生まれのお子さんです。
受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れないでください。

つごうで受診できない場合は次回に受診してください。
※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

三種混合ワクチンの予防接種

生後二十四ヵ月から四十八ヵ月までの出生者を対象に、

百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は九月二日、鷹巣地区の方は九月三日に行います。

受付時間は、午後一時から二時三十分まで。場所は中央公民館ホールで行ないます。

おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。
※保健婦による育児相談もを行います。

停電のおしらせ

八月の作業停電は、次の地区です。

▽26日 伊勢町（午前九時～正午）

献血にご協力してください

献血車が次の日程で巡回します。多くの方がご協力くださるようお願いいたします。

献血者には、健康管理に役立てるために、血液中のコレステロール量など六項目の検査サービスを行っております。

■18日 役場（午前十一時～正午）
▽総合庁舎（午後一時～二時三十分）
▽電報

電話局（午後三時～四時三十分）

善意

▽鷹巣青年会（会長・工藤敏明）から祭典のご祝儀の一部として二万円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽堂ヶ岱 小塚富夫さんから
亡父豊治さんの香典返し

▽あけぼの町 加賀末蔵さんから
亡母カスさんの香典返し

▽摩当 岩谷金蔵さんから
亡父永太郎さんの香典返し

▽根木屋敷 山城康男さんから
亡母ヨネさんの香典返し

▽深閑 武田富二雄さんから
亡父豊吉さんの香典返し

▽小森 本城谷清一さんから
亡父喜助さんの香典返し

7月16日～7月31日

誕生おめでとうございます

- 根本 沙織(吉雄) 長女 大堤
- 畠山 さやか(正幸) 長女 櫻子大畑
- 浅村 由布(武則) 二女 向黒沢
- 浅利 善裕(善之) 長男 舟見町
- 宮腰 麻希(勝信) 長女 品類
- 笹村 未来(淳一) 長女 東横町
- 北林 佐知子(隆) 長女 前野
- 澤田 香織(雅) 長女 新舟見町
- 中嶋 悠也(信彦) 長男 堂ヶ岱
- 中嶋 雄作(文夫) 長男 小ヶ田
- 佐藤 有羽(均) 三女 小森
- 熊谷 健(守) 長男 南鷹巣

おくやみ申しあげます

- 畠山 勝雄(76歳) 下町
- 本城谷 喜助(75歳) 小森
- 畠山 仁三郎(53歳) 二本杉
- 松尾 誠一(72歳) 大町
- 成田 千賀志(30歳) 今泉

町県民税二期、国保税二期の納期限は八月三十一日です

納期限は八月三十一日です

